

SCIX Report

2013 年春

春を迎え、SCIX ラグビークラブは、新たな気持ちで、厳しいトレーニングに励んでいます。

特に男子の部は、高校3年生にとって最後の大会となる「兵庫県民体育大会」を目前に控え、目下、猛練習中です。昨年以上の結果をぜひ皆様、ご期待ください。

***** Sports Community & Intelligence Complex *****

【第2期 『SCIX 近畿セブンズブロックアカデミー』】

■第10回女子セブンズ練習会

日時：2012年12月28日(金)・29日(土) 9:00～12:00

場所：流通科学大学

年の瀬も押し迫った12月28日・29日、流通科学大学のご厚意によりグラウンドおよび施設をお借りすることができ、『SCIX 近畿セブンズブロックアカデミー』の第10回女子セブンズ練習会を開催しました。28日は、残念ながら冷たい雨が降るあいにくの空模様。それでも約20人の高校生がグラウンドに集まり、SCIX 今村順一コーチ、神戸甲北高校・財田幸治先生、姫路北高等学校・宇都宮靖人先生のもと、試合形式のアタック&ディフェンスを中心に練習を実施しました。練習後には、流通科学大学からこの日一番よく頑張った選手にMVP賞が贈呈され、神戸甲北高校の中野さんと関西大倉高校の小崎さんが選ばれました。

翌日は心配されたお天気も回復し、SCIX 武藤則夫コーチ、神戸甲北高校・財田先生、姫路北高等学校・宇都宮先生の指導のもと、前日と同様にアタック&ディフェンスを中心とした練習と石見智翠館高校を招いての練習マッチが行われました。試合は、自力に勝る智翠館が攻守ともに他の2チームを圧倒しましたが、ゲーム



経験の少ないアカデミー生チームも、素早い球出しで大きく展開すればトライに持ち込めることに気づいてからは、意識してパスをつなぐプレーに徹するなど、「試合中に自分たちで考えてゲームを組み立てる」という成長面を見せてくれました。最後に2日目のMVPにはアカデミー生チームから山下さんが選ばれ、又賀喜治副学長から表彰状が授与されました。流通科学大学の関係者の皆様、このような練習の機会を与えていただき、本当にありがとうございました。



■中学生東西対抗戦「兵庫 vs 大阪」

日時：2013年1月7日（月）

場所：神戸総合運動公園ユニバー記念競技場

神戸総合運動公園ユニバー記念競技場で開催された第43回全国高等専門学校ラグビーフットボール大会（全国高専ラグビー大会）の準決勝の前座として中学生東西対抗戦が行われ、第2期生の中学生11名が参加しました。

大阪ラグビースクールとの試合は、タックルとサポートに意識してプレーするSCIX近畿セブンズブロックアカデミーが有利にゲームを進め、1本目は14-0。2本目はターンオーバーから先制



されると立て続けにトライを決められ、7-19で敗戦。3本目は、互いに1本トライを決め、7-7。最終スコア28-26でSCIX近畿セブンズブロックアカデミーが逃げ切りました。試合の機会を与えてくださった協会関係者の皆様、対戦相手の大阪ラグビースクールの皆様、ありがとうございました！



■第11回女子セブンズ練習会

日時：2013年1月26日（日）12:00～16:00

場所：灘浜グラウンド

1月14日（月・祝）に予定されていた練習が悪天候のために中止となり、この日が2013年初の練習会となりました。最高気温6度という寒い1日でしたが、灘浜グラウンドには中高生や神戸甲北高校の選手たちが集合し、SCIX今村順一コーチ、大石嶺コーチ、姫路北高等学校・宇都宮靖人先生の指導のもと、熱のこもった練習が繰り広げられました。この日は、円になって行うパス練習からスタートし、スペースボール、ハンズパス、アタック&ディフェンスの練習、変則タッチフットボールを実施。その後、ヒット、ドライブ、ダウン、オーバーの一連の動作の基礎練習をした後、フルコートでのタッチフットボールへ。さらにサポートランを行い、4時間にわたる練習会は終了。練習後、大石コーチは「今日は声がよく出ていて、非常に雰囲気良かったと思います。ただ周りに遠慮したプレーも見られました。ミスしてもいいので、チャレンジしていきましょう」と話していました。



■第12回女子セブンズ練習会

日時：2013年2月11日(月・祝)9:00～12:00

場所：灘浜グラウンド

12回目となる第2期 『SCIX 近畿セブンズブロックアカデミー』の練習会を2月11日(月・祝)、灘浜グラウンドにて開催し、石見智翠館高校女子ラグビー部や7人制や15人制女子日本代表の経験を持つ辻本つかささんも加わった約30名の選手が参加しました。指導をするのは、SCIX 武藤規夫コーチ、今村順一コーチです。ラグビーの練習の間に、フィットネストレーニングをはさみながら、最後は、アカデミー生チームと石見智翠館高校チームに分かれての試合形式に近い、フルコートを使ったアタック&ディフェンスを行いました。この日は、1つ1つの練習ではできていることが、実戦形式になるとできないなどといった課題が出て、反省点の多い練習会となりました。SCIX 美齊津二郎理事からは「1つ1つの練習が試合へとつながるようにコーチがメニューを組んでいますが、タッチフットや試合形式の練習を見ていると、実際につながっていません。なぜそれがつながらないのか、皆、しっかり考えて欲しい」と喝が入りました。

■第13回女子セブンズ練習会

日時：2013年2月24日(日)12:00～15:00

場所：灘浜グラウンド

2月24日(日)に第13回目となる女子セブンズ練習会を開催しました。この日は、石見智翠館高校女子ラグビー部も加わり、23名の選手が参加。ランニングやストレッチ、パス回しなどのウォーミングアップの後、SCIX 大石嶺コーチと姫路北高等学校・宇都宮靖人先生の指導のもと、ボールを使った本格的な練習に入りました。パス練習などの基本の練習の後、対2でアタック&ディフェンスを実施し、その後、1対1でボールの奪い合い、そして3人一組となりオーバーの練習へ。さらにタ



ックル練習、アタック&ディフェンスと行った後、最後に、練習の合間に何度か行ったシャトルランを実施しました。この日、シャトルランを練習の合間に入れたのは、大石コーチ曰く「試合中にきつくなった時にどれだけ走れるか、一人がさぼればそれだけほかの選手に負担がかかることを練習の中でも覚えてもらうため」だそう。そして最後に両コーチから基本プレーの大事さを改めて説かれ、練習会は終了しました。



■第14回女子セブンズ練習会

日時：2013年3月10日(日)15:00～18:00

場所：灘浜グラウンド

第14回女子セブンズ練習会を行いました。この日は前日までの穏やかな気候とはうって変わって、冬に舞い戻ったかのような気温の低い1日。そんな寒さを物とせず、灘浜グラウンドには約30名の選手が集合しました。全員でスペースボ



ールを行った後、中高生に分かれて練習を実施。高校生は、SCIX 今村順一コーチが、中学生は、神戸甲北高校・財田幸治先生、姫路北高等学校・宇都宮靖人先生が指導しました。高校生は、パス回しをした後、ハンズアップパスの練習、そしてハーフコートを使ってタッチフットへ。さらに5人一組となり、笛が鳴ったらダウンボールし、次の選手がボールをピックアップしてボールをつなぐ練習を行いました。再びタッチフットを行った後、FWとBKに分かれての練習へ。最後に今日の練習の総仕上げとして、7人制でのアタック&ディフェンスを行いました。

中学生はドイツのクラブチームで研修を積んできたという財田先生の指導のもと、海外仕込みの練習方法だというラダーを使った練習やさまざまな形のボールを使ったサッカーを行いました。その後、本格的なラグビーの練習へ。1対1の状況から味方にオフロードパスをつなぐ練習や3対2のアタック&ディフェンス、コンタクト練習などを実施しました。

日も暮れた18時、練習会は終了。どの選手も力を出し切ったという充実した表情を見せていました。



■第15回女子セブンス練習会

日時：2013年3月31日(日)15:00～18:00

場所：灘浜グラウンド

第2期生最後となる、第15回練習会を3月31日(日)に開催し、高校生23名、中学生8名が参加しました。今回も前回同様、今村コーチが高校生を、神戸甲北高校・財田幸治先生、姫路北高等学校・宇都宮靖人先生が中学生を指導しました。高校生は、4月5日に開催される選抜大会に出場する選手が中心ということもあり、すでに約2時間、みっちり練習を終えた後。練習会では、ショートパスの練習、ショートパスとワイドパスの反復練習を行ってから、アカデミーチームと神戸甲北高校チームに分かれて7対7のア



タック&ディフェンスを実施。また実戦が控えていることもあり、スクラムからのアタックをシミュレーションした練習も行いました。一方中学生は、基本プレーのおさらいを中心に、ボールキャッチや前回の練習会でも行ったサッカー、タックル練習、オーバーの練習が行われ、最後に瞬発力を上げるトレーニングを実施しました。

すべての練習が終わった後、中高生全員が集まり、第二期生最後の練習会の総括へ。まず財田先生が「今日は中学生にはラグビーが上手くなる前に運動能力を高めてもらおうと、それらのメニューを取り入れた練習を行いました。高校生は、この一年間の集大成として選抜大会に臨めるように練習を組みました。近畿は一つ、みんなで協力して一つでもレベルを上げていきましょう」と話した後、今村コーチは「今年は平均月2回、計15回の練習会を開催することができました。4月の選抜大会は、その成果を発揮する場にして欲しい。次年度もさらに向上できるよう、これからも取り組んでいてもらいたいです」とゲキを飛ばしました。最後にSCIX 美齊津二郎理事が「今日で平成24年度第2期セブンズアカデミーの練習会は終了となります。この一年間、選手の皆さんご苦勞様でした。また技術指導に携わっていただいたコーチ及び先生方、ありがとうございました。改めてお礼申し上げます。24年度は本日で一区切りとなりますが、直ぐに25年度のアカデミーがスタートの予定になっていますので、ここまで高めた技術、体力を落とさないようにしながら、引き続き上を目指して取り組んでいただければと思います」とまとめ、練習会は無事終了しました。



■第2回 全国 女子セブンズラ ボール大会

日時：2013年4月5日(金)

場所：埼玉・熊谷スポーツ文化公園熊谷ラグビー場

今年で2回目を迎える全国高等学校選抜女子セブンズラグビーフットボール大会が、4月5日(金)、熊谷スポーツ文化公園熊谷ラグビー場で行われました。この大会は、第2期生にとって、最後の試合となります。予選リーグ1回戦は、宮崎、熊本、鹿児島の手で構成する南九州選抜との一戦。開始直後からトライの山を築き、38-0と快勝しました。2回戦は、SCIX 近畿セブンズブロックアカデミーの練習会にも度々参加している石見智翠館高校との対戦です。この試合は、防戦一方の展開に。結果は、14-36で黒星を喫しましたが、前後半ともに終了間際に意地のトライを決めるなど、粘りを見せ、成長を感じることができた試合とな

高等学校選抜 ラグビーフット



りました。

プレートトーナメント1回戦は、愛媛ラグビーセブンズ・中国と対戦。試合前、SCIX 今村順一コーチは「このチームでできるのは、あと2試合！疲れていると思いますが、最後まで出し切りましょう！」とチームを盛り上げます。その言葉通り、選手たちは、すべての力を発揮し、前半を10-0で折り返すと、後半も、攻守ともによく機能し22-7でノーサイドを迎え、プレートトーナメント決勝に駒を進めました。決勝の相手は、市船中心千葉県チーム。試合は、序盤から両チーム互角のプレーを見せしめるゲームの様相となりました。そして14-19で5点をリードされて迎えた後半7分、山下選手がディフェンスを振り切りトライをマークし、19-19！同点で両チーム優勝となりました。閉会式では、各カテゴリーでのMVPの発表があり、プレートトーナメントでは、全試合でトライを決めた山下選手が選ばれました。

1年間の集大成となる大会で、持てる力を思う存分発揮した第二期生たち。これからも成長の歩みを止めないように切磋琢磨して欲しいと思います。



***** Sports Community & Intelligence Complex *****

【SCIX ラグビークラブ 高校生男子の部】

【第2期 『SCIX 近畿セブンズブロックアカデミー』】

■第8回クラブユース交流試合（SCIX ラグビークラブ vs 福岡ユース）

■第2回女子セブンズアカデミー交流試合（SCIX 近畿セブンズアカデミー vs 福岡セブンズクラブ）

日時：2013年3月24日（日）

場所：さわやかスポーツ広場

3月24日（日）、第8回クラブユース交流試合が、福岡市にあるさわやかスポーツ広場で行われました。これは公式戦の機会が少ない高校生男子（ユースクラブ）・女子クラブチームに、経験の場を提供するとともに、日本ラグビー協会のセブンズブロックアカデミーパートナークラブである「SCIX ラグビークラブ」と「福岡ラグビーフットボールクラブ」の交流を図るために設けられた大会で、今年で8回目を迎えます。女子の交流試合は、昨年からスタートしました。

開会式が行われた後、女子セブンズアカデミー交流試合がキックオフ。大敗した昨年の同大会から1年、成長したとこ



ろを見せたいものです。しかし、要所要所で良いプレーも出ましたが、終始相手ペースとなり、1本目 0-10、2本目 5-7、3本目 0-17、最終スコア 5-34 で試合終了。試合後、今村コーチは「試合内容は、昨年より確実に良くなっています。今日の試合でチームとしても個人としても課題は明確になったと思いますので、4月の選抜大会に向けて、修正できるように頑張りましょう」と総括しました。

続いて、第8回クラブユース交流試合が行われました。この試合は SCIX ラグビークラブにとって、5月に行われる兵庫県民体育大会に向けての試金石となる大事な一戦です。これまでの対戦では、SCIX ラグビークラブが勝利していますが、徐々にその差は埋まりつつあります。試合は、シーソーゲームとなりましたが、最後に逆転のトライ&ゴールを決められ、残念ながら 39-45 で SCIX ラグビークラブは敗戦を喫しました。試合後、大石嶺コーチは「今日は相手の身体を張ったプレーを前に、受けに回っていました。課題は、1対1のタックルの精度です。ディフェンス、アタックともに、県民大会までもう一段階レベルアップできるようにしっかり練習に取り組んでいきましょう」とひと言。その後、アフターマッチファンクションが行われ、選手同士、交流を深めていました。



今回、このような機会を与えてくださいました協会関係者の皆様、素晴らしいグラウンドをご提供いただいたコカ・コーラウエストレッドスパークスの関係者の皆様、ありがとうございました。

***** Sports Community & Intelligence Complex *****

【SCIX フットボール・コーチングセミナー20】

日時：2013年3月3日(日)

場所：御崎公園芝生広場・ノエビアスタジアム神戸研修室

第一部は測定会「第1回SCIXキッズアスリート大会」。「キッズアスリート大会」というテーマのもと「走る・跳ぶ・投げる」を基本とした7種目(垂直飛び・反復横飛び・ハンドボール投げ・立幅飛び・スピードガン・20M走・プロアジリティテスト)を測定しメダルを争うとともに、現在の個々の能力を知ってもらおうと実施しました。武藤規夫 SCIX コーチによる開会の挨拶の後、(株)プロフェッショナルトレーナーズチーム油谷浩之のトレーナーによるストレッチが行われ、続いて測定に入りました。全競技が終了した後、武藤コーチによる終了の挨拶、および表彰式へ。参加者全員には、SCIXのTシャツやボールが入ったグッズが渡され、最後に記念撮影を行いました。

第二部は記念講演です。財団法人日本ラグビーフットボー



ル協会理事、公益財団法人日本オリンピック委員会選手強化本部常任委員の勝田隆氏をお迎えし、「2020 東京五輪開催の意義」というテーマでお話いただきました。講演の導入には、情報戦略とコーチングについての話があり、その後、オリンピック競技大会ではメダルを獲得することが大切さを述べられ、その中で「Sports is a force for good スポーツはよき方向へと導く推進力」という言葉を何度も口にされていました。後半はスポーツの原点、ゲームの原点について。ただ面白いだけでは競技は衰退していくかもしれない一方、スポーツは自由の制限と不自由との格闘の中で様々な魅力を生み出せるものであることを述べていました。また学童時からのスポーツへの取り組みが重要で、義務教育時代の関わり方はその後の成長に大きく影響することを強調されました。真の体験は重要で「IT 技術が発展しても体験に値するものはなく、意志が未来を創る」という言葉で講義を終了しました。

第三部は、スポーツフォーラムを開催。パネリストとして、ヴィッセル神戸アカデミーダイレクター 菊池彰人氏、コベルコスティーラーズ ゼネラルマネージャー兼総監督 平尾誠二氏、関西学院大学アメリカンフットボール部監督 鳥内秀晃氏、天理高等学校女子ホッケー部監督 森本さかえ氏を迎え、「トップアスリートの育て方-2~育成から強化へと進む年代に必要なコーチングとは~」というテーマで行いました。コーチングと体罰についてや昨今注目を浴びている女子スポーツの指導など、コーチングのポイントをそれぞれ語っていただきました。その後、参加者からの質疑応答と続き、20 回目にふさわしい内容の濃いセミナーを終えることができました。



***** Sports Community & Intelligence Complex *****

【第 7 回 SCIX スポーツインテリジェンス講座】

今年で第 7 回目となる SCIX スポーツインテリジェンス講座を 4 月 20 日よりスタートしました。第 1 回は講師に、SCIX 理事長 であり、神戸製鋼コベルコスティーラーズ GM 兼総監督を務める平尾誠二氏を迎え、『コーチングとは何か ~指導者は「本気で怒り、褒める力」を持っているか~』というテーマでお話いただきました。今後の予定は以下の通りとなりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

★今後の【第 7 回 SCIX スポーツインテリジェンス講座】開催の予定★

■第 2 回 5 月 18 日(土)

『なでしこの育て方~サッカーへたくそ少女が世界と戦うまで~』

講師：池田浩美氏 サッカー元女子日本代表キャプテン

京都文教中学高等学校 女子サッカー部コーチ

■第 3 回 6 月 8 日(土)

『スカウトは預言者であれ~大リーグは人材をどう発掘し、育てているか~』

講師：大屋博行氏 アトランタ・ブレーブス国際スカウト駐日担当

■第 4 回 7 月 6 日(土)

『スポーツとは何か~スポーツを正しく理解し、社会に役立つ本物のアスリートを育てるために~』

講師：玉木正之氏 スポーツ評論家

※都合により内容の変更もあり得ます。予めご了承下さい。

主催／特定非営利活動法人スポーツ・コミュニティ・アンド・インテリジェンス機構 (SCIX)
日本ラグビー協会認定 セブンズブロックアカデミー・パートナークラブ

会場／神戸国際会館セミナーハウス
〒651-0087 兵庫県神戸市中央区御幸通 8 丁目 1 番 6 号

時間／19:00～20:30

対象／スポーツ指導者、教育関係者、スポーツに取り組む子供たちを持つ父兄ほか

受講料／無料

定員／各回80名

応募方法／ホームページ (<http://www.scix.org/>) からご応募ください。

問い合わせ／SCIX事務局
〒651-8585 神戸市中央区脇浜海岸通り2丁目2-4
TEL : 078(261)4046 FAX : 078(261)4074

***** Sports Community & Intelligence Complex*****

【入会案内(ご参考)】

(お問い合わせ)

SCIX事務局 〒651-8585 (会員・会費について)
神戸市中央区脇浜町2-10-26

tel : 078 (261) 4046 e-mail : office@scix.org		入会金	年会費
正会員	個人会員	—	5,000 円
	団体会員	1 口 100,000 円 (何口でも可)	100,000 円
サポーター	個人会員	—	2,000 円
	団体会員	1 口 50,000 円 (何口でも可)	50,000 円

SCIXは、みなさまのボランタリーな支援によって支えられています。

【発行人】SCIX事務局 今村 順一／大石嶺

【編集】山本 暁子

【発行元】SCIX事務局

〒651-8585

神戸市中央区脇浜海岸通2-2-4

tel : 078 (261) 4046

e-mail : office@scix.org